



日本英語交流連盟

The English-Speaking Union of Japan

グローバルコミュニケーター人材育成プログラム募金趣意書

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より日本英語交流連盟 (ESUJ) の活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

グローバル化が進行する世界において、専門能力、課題設定・解決能力、企画・マネジメント能力に加え、国際社会で求められる語学力、プレゼンテーション能力を身につけたグローバルコミュニケーターを育成して行くことがますます必要となっております。

ESUJ は 1998 年 10 月創立以来、非営利のボランティア団体としてグローバルコミュニケーターとしての英語コミュニケーション能力を磨くために効果的な手段であるスピーチ及びディベートの日本における普及のために、英米をはじめとする英語圏及び非英語圏において広く権威を持つ English-Speaking Union (ESU, 本部英国) と連携しつつ、この 20 年間先駆的役割を果たして来ました。その結果、ESUJ ディベート大会 (大学対抗大会 19 回, 社会人大会 15 回, 特別合同大会 1 回) への参加者は累計で 1,700 人を越えて、国内外各界で活躍しており、参加大学生等が自主的に全国各所でディベート大会を開催するなど、ESUJ の普及努力は着実に実を結んで高校生にも及んでおります。

平成 30 年 7 月に文部科学省が公示した新学習指導要領の下で、高等学校の英語の授業で英語ディベート・ディスカッションは必修となり、2022 年より全ての高校生が必ず履修することになります。これに伴い全国の教員に対する英語ディベート指導研修が喫緊の課題となります。

このような状況を踏まえ ESUJ としては、20 年間の英語ディベート普及活動の経験を活かし、2022 年の創立 25 周年に向けて、本邦企業の世界各地における good corporate citizen としての貢献に必要なグローバルコミュニケーターを育成するためのプログラムを、若い世代および教員を対象として重点展開していく所存であります。ESUJ のこれまでの実績と国際的ネットワークを活用しつつ、スピーチ・ディベート等を通じた実践的英語コミュニケーション能力向上のためのプログラムを、若い世代、中学・高校教員、及びビジネスマン・学生・一般人を対象として行うことを計画しております。このための活動資金として別紙募金要領に従い 2024 年 3 月まで募金活動を行うことといたしました。

また本募金は経団連の関連団体である企業市民協議会 (CBCC) より国際貢献事業として認定されており、税制上の優遇措置を受けることができます。

つきましては、募金の趣旨をご理解いただき、皆様の格別のご協力・ご支援を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2023 年 8 月 吉日

発起人代表

一般社団法人 日本英語交流連盟 会長、
鈴木 庸 一